

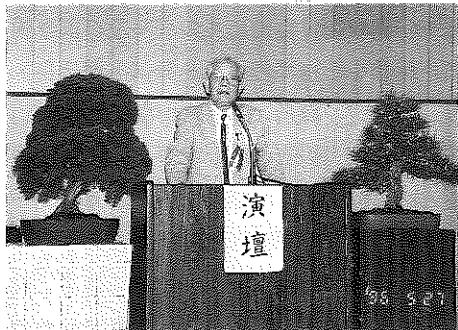
シルバー

# ところざわ



◆発行 社団 法人 所沢市シルバー人材センター広報部会 1996 7月号

No. 55



挨拶する高橋理事長

賓の方々の紹介と祝電の披露に引き続き、所沢市議会を代表して高橋廣成市議会議員、地元選出の埼玉県議会議員を代表して大石忠之県議会議員の祝辞、埼玉県高齢者生きがい振興財団副理事長による土屋理事長の代読を経て議事に入る。

## 平成 8 年度 定期総会開催される!! 全議案、満場一致で可決

平成 8 年度定期総会が、本年も初夏をしのばせる程の陽気の 5 月 27 日（月）午後 1 時 30 分から旧市役所庁舎 4 階大ホールで、会員 536 名（委任状委任を含む）の出席並びに多数来賓の方々のご臨席をいただき、盛大に開催されました。

総会は伊藤副理事長の開会宣言で始まり、高橋理事長の挨拶と高野助役による所沢市長挨拶の代読、下記ご来

記

来賓 埼玉県議会議員 大石 忠之 氏

〃 並木 正芳 氏

〃 熊野 巖 氏

〃 柳下 礼子 氏

埼玉県高齢者生きがい振興財団

副理事長 外園 健一 氏

所沢商工会議所

副会頭 小泉 正雄 氏

所沢市長生クラブ連合会

会長 山崎 文男 氏

祝電 全国シルバー人材センター協会

理事長 関 英夫 氏

埼玉県労働部職業安定課

課長 小木曾庸浩 氏

議事はまず、矢沢芳郎・島とみ両会員を満場一致で議長に、五社重雄・岸啓二両会員を議事録署名



会場を埋めつくす会員

人、石田静子会員・新井靖弘主任（事務局）を書記に選出、審議に入る。下記各議案共、円滑に審議進行、全議案満場一致で可決する。

- 1) 第一号議案 平成7年度事業報告の承認について
- 2) 第2号議案 平成7年度収支決算及び財産目録の承認について  
(以上、1・2号議案 大野専務理事が詳細報告採決の結果、満場一致承認)
- 3) 監査報告 平成8年4月24日詳細監査の結果、報告書のとおり業務執行は適正。決算書類は公益法人会計基準に準拠、適正に処理表示されていたことを認め、斎藤武司監事が代表報告する。
- 4) 第3号議案 平成8年度事業計画（案）の承認について
- 5) 第4号議案 平成8年度収支予算（案）の承認について  
(以上、3・4号議案 大野専務理事が詳細説明採決の結果、満場一致承認)
- 6) 第5号議案 任期満了に伴う役員の改選について

定款11条の規定による選任について議長一任の発言あり、選考委員会推せんの理事及び監事候補者が満場一致で承認され被選者はそれぞれ就任を受諾。休憩をとって理事会を開催。理事長・副理事長・専務理事を互選、別表のとおりすべての新役員が決定、議長より報告がなされました。

以上によりすべての議事が終了。議長及び書記解任となる。

議事終了後、高野新理事長より、会員並びに関係各位皆さんのご協力を得て期待に応え、センターの一層の発展を図って行きたいとの力強い就任の挨拶が述べられ、引き続き新理事長より次のとおり各種の表彰、感謝状等の贈呈が行なわれました。本年度は、特に長期にわたってセンターの運営と発展に寄与されました理事長・専務理事をはじめ多数の役員、地区委員の方々が退任交代されましたので、感慨も一入でした。

#### 表彰状贈呈（80歳以上就業会員）

飯村 良司氏・上谷 義平氏

加藤 文七氏・小森 修氏

#### 感謝状贈呈（役員並びに地区委員退任）

役員：高橋 義男氏	地区委員：小室 恒氏
〃 大野 敬司氏	〃 河村 三郎氏
〃 山本 綾子氏	〃 砂坪 清氏
〃 伊東 雄幸氏	〃 藤平 繁氏
〃 伊藤 義雄氏	〃 名雲 三郎氏
〃 名倉 良雄氏	〃 肥沼 行男氏
〃 村本健次郎氏	

以上、被表彰者を代表して高橋義男前理事長から謝辞が述べられました。

次いで、会員安全就業標語入選者（別記安全就業標語募集記事参照）に対する賞状並びに記念品の贈呈が行なわれたあと、伊藤副理事長の閉会の挨拶をもちましてすべてが円滑裡に終了いたしました。

総会終了後、402・403会議室において出席者全員による懇親会が1時間余にわたって和やかに催されました。理事長はじめ多数の新役員の方々を迎えて、平成8年度の新たな力強いスタートにふさわしい活気に溢れた内容でした。



役員を退任された方々（向かって左より）

高橋理事長、大野専務理事、伊東、伊藤、  
山本各理事、村本監事の皆さん

## 平成 8 年度 役員・地区委員名簿

### 1. 役 員

役職名	選任	氏 名	備 考	役職名	選任	氏 名	備 考
顧 問	再	斎藤 博	所沢市長	理 事	再	高橋 廣成	所沢市議会議員
相 談 役	新	高橋 義男	前理事長	"	再	宮本 敬子	"
"	新	大野 敬司	前専務理事	"	再	深川 隆	"
理 事 長	新	高野 英二	所沢市助役	"	再	小林 晟	保健福祉部長
副理事長	再	伊藤 政一	会 員	"	再	柳下 昌夫	高齢者福祉課長
"	再	兼松きのえ	"	"	再	市川 義一	社会福祉協議会常務理事
専務理事	新	矢島 力夫	特別会員	"	再	久保 仲秀	民児協連合会長
理 事	再	長野 瑞穂	会 員	"	再	牧野辰之助	市長生クラブ連合会長
"	再	梶畠 允	"	"	再	小泉 正雄	商工会議所副会頭
"	新	秋山 優	"	"	再	西窪 治	スーパーバック株
"	新	佐藤 善一	"	監 事	再	斎藤 武司	特別会員
"	新	澤口 富保	"	"	新	塙本 幸子	会 員
"	新	細谷 昭司	"				

なお、高橋、大野両相談役は、6月3日に開催の役員会で承認、就任されました。

### 2. 地区委員

地 区	地区委員	副地区委員		地 区	地区委員	副地区委員	
	氏 名	氏 名	氏 名		氏 名	氏 名	氏 名
中 央	秋山 優	矢沢 芳郎	景山 久子	柳 瀬	田中 一子		
松 井	佐藤 善一	池田 年雄	山田 忠儀	三ヶ島	島田 靖	原島 正子	望月 清
富 岡	佐藤 武夫	松井 義男		新 所 沢	五社 重雄	穂苅 葉	山口 博
小 手 指	清水 立夫	小松 愛子	肥沼 光治	新所沢東	瀧本 義郎	田中 千広	
山 口	岸 啓二	大坂 秀吉	風巻 道子	所 沢	北原 利晃	駒井 実	大野ゆり子
吾 妻	鈴木 久雄	山崎 義郎	斎藤ヨヨ子				

#### 安全就業標語に多数応募……秀作揃い!!

災害「0」達成は全会員の願い……をテーマとした安全就業標語募集には、会員の皆さんの関心の高さを示す124作品が寄せられました。応募作品は何れも選考に当たった14名の委員の方々を充分に悩ませる秀作揃い。慎重選考の結果、下記の方が見事入選され、去る5月27日開催の定期総会々場に於いて発表・表彰されました。残念ながら選に漏れました皆様にも紙上厚く御礼申し上げます。

賞 名	地 区	会 員 名	入 選 作 品
最優秀賞	山 口	山 田 輝 彦	慣れる程 注意忘れず 安全就業
優 秀 賞	山 口	藤 哲	安全は しっかり心の ベルト締め
"	三ヶ島	野 田 秀 雄	慣れた道 一寸の油断が 事故のもと
佳 作	富 岡	杉 浦 寿 平	これくらい 思う「油断」が 怪我の元
"	山 口	大 坂 秀 吉	安全は 人に頼るな 自分で守れ
"	所 沢	小 室 恒	心して 無理は禁もつ 高齢者
"	吾 妻	沢 田 一 男	今日もまた 心と体に 安全ベルト
"	小 手 指	五木田 光 由	気をつけよう 手もと足もと 行き帰り
"	三ヶ島	野 田 秀 雄	ふと緩んだ 心が招く 事故災害
"	吾 妻	中尾山 誠 一	一寸待て もう一度安全確かめて
"	山 口	飯 村 良 司	さあ仕事 多弁駄弁は 事故のもと
"	中 央	中 西 初 子	無理せずに 出来る範囲で 安全就業
"	"	加 藤 幹 枝	安全は 朝の笑顔で 今日決まり

この盛り上がりが災害「0」達成の足場となることを願う次第です。



## 就任あいさつ

理事長 高野英二

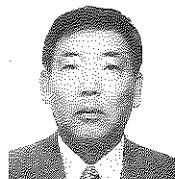


この度、平成8年度定期総会において所沢市シルバー人材センター理事長に就任することとなりました。まず当センターの発足並びに今日の発展に大いに寄与・貢献されました高橋前理事長さんのご功績に対し、全会員の皆様と共に厚く御礼申し上げる次第です。

さて、我が国は現在ご承知のとおり経済面ではバブル経済の崩壊に伴う、金融不安等長期にわたる深刻な不況不安からの脱出は、未だ不透明のまま。一方では世界一の長寿国。すでに高齢化と言われる経過段階を終え、完全な高齢者社会の到来を見るに至りまして、これら高齢者の福祉・介護対策等に政・官・民、一体となって取り組んでいるところです。かかる状況の中、シルバー人材センターを通じ、生き生きと働くことで健康を保持し、社会参加し、福祉の受け手ではなく、担い手として地域の活性化に貢献することを理念とするシルバー人材センターの果たす役割は、ますます大きく、かつ重要なものとなっております。このような時期に、そのシルバー人材センター理事長としての重責をお引き受けいたしまして、誠に身の引き締まる思いです。前理事長さん始め歴代理事長さん、並びに多数会員役職員皆様が力を合わせ、永年にわたって培かれた伝統と業績を引き継ぐと共に、微力ではありますが、センター活動の一層の推進と実績の向上に尽力する所存です。

今後共、関係者皆さんのがわらぬご支援・ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

専務理事兼事務局長 矢島力夫



初夏の候、会員皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。

さて私儀この度、大野敬司前専務理事兼事務局長の後任として就任いたしました。理事長様を初め会員・役職員皆様方のお力添えを賜り、就業機会の増大に努め、社会参加の輪を広げ「生き甲斐とゆとりを求めて働く喜びを共有する。」ことを目的とするシルバー人材センターの更なる発展に向け、微力ではございますが誠心誠意努めさせていただく所存でございます。

何卒前任者同様、会員皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げ、新任のご挨拶とさせていただきます。

## 新入職員紹介

頑張ります よろしくお願ひします

業務係（コーディネーター）斎藤小枝美



2ヶ月間の厳しい試雇用期間を経まして、4月1日付で業務係として採用いただきました斎藤小枝美でございます。福祉・家事援助サービス部門のコーディネーターという重要なセクションをお引き受けすることとなりました。自信はありませんが、皆々様のご理解、ご協力とご指導をいただきまして、一日も早く仕事に慣れ、お役に立てるよう力一杯頑張ります。何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 退任あいさつ

前理事長 高橋 義男



去る5月27日、わが所沢市シルバー人材センター平成8年度定期総会において、私は今日までの二期四年間にわたる御指導と御鞭撻を賜った理事長職を解いていただきました。在任中は、市御当局は勿論、国・県・全シ協・県生きがい財団、特に一般市民・民間企業の発注者の皆様、又内部的には、理事会・事務局・各専門部会等々、関係各方面の皆様の御協力を得て、まずは大過なく今日を迎えることができました事を心より感謝申し上げます。

後任理事長につきましては、指導官庁、所沢市ご当局の格別のご配慮によりまして、高野英二市助役が現職のままご就任下さるという英断に踏み切っていただいたことは、32万人口都市のシルバー人材センターとして誠にふさわしく、慶賀に堪えないところであり、今後の飛躍発展に資するところ大なりと言わねばなりません。

顧みますれば、昨年度は年初早々に関西大震災に見舞われ、政治的には目まぐるしい政権交替を伴う政治勢力の流動と再編が繰り返され、社会的には、過去に余り例を見ないオウム真理教団による想像を絶する兇悪事件にただ驚かされ、また経済面では、バブル崩壊に続く一部金融関係にあらわれた乱脈不正、いまだに国民の理解を超えた住専問題等による政治混乱、さらには薬害エイズに見られる官僚の腐敗堕落、沖縄をめぐる安保不信などと、まあ、ゆれにゆれた一年がありました。この間に処してわがシルバー人材センターは、長期にわたる経済不況の波に洗われながら、BランクからAランクへの昇格、高齢者社会対応の為の福祉家事援助サービス事業を緒につけるなど、不断の努力を傾けてまいりました。

私は四年前、理事長を承る当初において、この職務は槍の穂先に過ぎないのであって、槍が槍たらんためには、その柄の強弱長短が大いにかかわるであろうし、更にはその槍を使いこなす技量・努力が決定的だと申し上げました。そのそれぞれに当たる、理事会・事務局・各専門部会あるいは会員皆様は、その長所を遺憾なく發揮されましたが、穂先はいささか老耄鈍磨して遂にはその付託に応え得ず去ることとなり、只々申し訳なく慙愧に思う次第です。ここに平成8年度総会に当たり、実に強力にして鋭利、いわば形容、名実共に備わった理事長をお迎えし、大いなる発展が期待されることとなりました。

来たる平成10年は、わがシルバー人材センター創立20周年に当たります。会員皆様の画期的ご奮闘をご期待申し上げて退任の御挨拶といたします。

前専務理事兼事務局長 大野 敬司

昭和60年に当シルバー人材センターの専務理事兼事務局長として就任、以来11年間勤めさせて戴き、去る5月27日開催の平成8年度定期総会をもちまして退任いたしました。

その間、会員・役員の方々、事務局の皆さんから戴きましたご厚情に対し、あらためて厚くお礼を申し上げますと共に、事業の運営に当たりましては、役員・事務局職員が一丸となって献身的なご協力を賜り、センター発展のため邁進下さいましたご労苦に対し、心から敬意を表する次第です。

申し上げるまでもなく、我が国の高齢化は世界に類を見ない速さで進んでおります。従いまして、今後センターに寄せられる期待と社会的役割はますます高まって参ります。

多くの高齢者の幸福を広げ、実りある社会の実現を果たすため、センターの一層の発展と会員皆さんのご健勝を心からお祈り申し上げ、退任の挨拶といたします。

## 平成8年度、会員安全就業強化月間の実施!!

期間　自7月1日～至7月31日

会員安全就業月間が、本年度は「広げよう、安全意識の徹底を」をスローガンに、全国の各シルバー人材センターで展開中。当センターでは先に会員皆様から安全就業標語の募集を行ない（別掲）、スローガンに添った運動をすでに実施すると共に、安全委員会では7月3日（水）、全委員で会員皆さんの就業現場を巡回訪問、運動の主旨徹底を図ると共に、安全の確保について要請されました。

昨年度は「みんなで目指そう、災害ゼロのシルバー事業」をスローガンに同時期実施されましたが、下表にも示しますとおり運動月間以後に傷害事故が続発、特に入院を要する程の重傷事故が前年1件に対し4件発生するなど極めて不本意な結果でした。

「事故を起こしたくて起こす人はいない。だから多少の事故はあっても止むを得ない」とつい思いがち。しかし、仮りにもそうした考えを持つとしたら、それはどんなでもない考え方。一旦事故を起こしますと、本人の苦痛は言うに及ばず、周囲の多くの人々に必ず多くの心配やら迷惑を及ぼし、自分自身の力のみでは絶対に片づけられるものではないからです。

本年度スローガンの「安全意識の徹底」とは、「各個人（会員）が、加・被害を問わずすべての事故から身を守り、安全を確保する意志をもって常時行動する」ことの確認にあると思います。

下表、当センター昨年度の傷害事故全事例を見ましても、加・被害を含め、いずれももう一步注意力を旺盛にすることで未然に防止し得られたものと思われます。この期間を通じ、全会員の方々がより一層安全意識を高められ、実りある運動月間となることを念ずる次第です。



安全就業チラシを就業会員に手渡し  
激励される長野安全委員長

平成7年度会員傷害事故発生状況表  
(自平成7年4月1日～至平成8年3月31日)

No.	発生日 年月日	性別	年齢	就業内容	事故の発生状況	備考
1	平成 7. 7.11	男	65歳	植木剪定	植木剪定中、敷石につまずき倒れた際、さつきに立て掛け置いた刈り込み鉄の切先が右足、下腿ふくらはぎに刺さり裂傷、出血多量で入院治療。	入院…17日 通院…2日
2	7. 9. 6	女	62歳	屋内清掃	屋内、座敷清掃中、飛来した蜂に刺され、治療する。	通院…2日
3	7. 9.11	男	65歳	植木剪定	脚立上で植木剪定中、バランスを失い転落しそうになったので、飛び降りたところコンクリートの上だったので、膝に打撲傷を負う。	通院…8日
4	7. 9.19	男	73歳	駐輪自転車 バイク整理	駐車中のバイクが邪魔のため他地点へ移動すべく、力を入れた際、腰痛を発症する。	通院…27日
5	7.11. 3	女	78歳	通勤途上 (徒歩帰宅)	マンションの清掃を終え、帰宅途中（歩行）転倒、腰椎を骨折、入院治療するも後遺症を残す。	入院…83日
6	7.11.29	男	73歳	通勤途上 (自転車帰宅)	自転車にて歩道上帰宅途中右方駐車場より出ようとした乗用車の不注意により接触転倒、腰部打撲。	入院…38日
7	7.12.29	男	74歳	通勤途上 (自転車帰宅)	帰宅途中、自転車で道路を横断した際右方より進行して来た、乗用車の接触を受け右足を打撲。	通院…5日
8	平成 8. 2. 6	男	66歳	工場内 軽作業	ゴム切断機で作業中、誤って右手、人差指を機械に挟まれ一部切断する。	入院…42日 通院…4日
9	8. 2.26	男	71歳	通勤途上 (自転車帰宅)	おさらい教室の授業を終え、自転車で帰宅途中、ガソリンスタンドから出ようとした軽トラックの不注意により接触転倒、両膝を打撲。	通院…3日

(註)

	平成6年度		平成7年度	
	件数	延日数	件数	延日数
通院事故	6	66日	5	56日
入院事故	1	21	4	180
計	7		9	

## 高齢運転者学級に参加して



三ヶ島地区 細 谷 昭 司

埼玉県警察本部交通部主催による高齢運転者学級が、平成8年6月7日（金）鴻巣市の埼玉県運転免許試験センターにて開かれ、近隣警察署管内より50数名が参加しました。所沢警察署管内からも13名（シルバーセンター会員8名）が参加。午後1時より下記項目の診断検査を受けました。

- (1) 講話と各項目の説明 (2) ビデオの上映 (3) 機械による運動適性検査  
(イ) 静止及反動体視力検査 (ロ) 速度見越し反応検査  
(ハ) 重複反応検査 (ニ) 処置判断検査  
(4) シュミレーターによる模擬運転 (5) 実車運転

係官のお話によると、全国で運転免許所持者は約6,800万人で、その内高齢者は約485万人との事でした。100歳以上の人人が6名おり、4名は今日でも運転されているそうで驚きました。

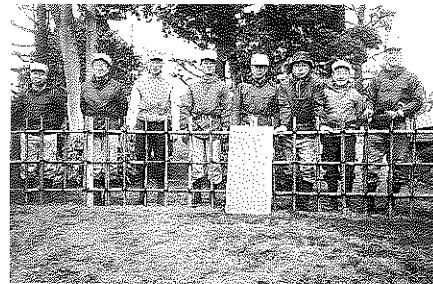
各項目の適性診断検査が終わると、コンピューターによって処理判断され、全項目が終わると評価。判定の結果が各人に配られました。観る・判断する・行動する、という運転の三原則。まだまだ若い（？）と思っていましたが、年と共に、視力・反射神経等が劣化している事を痛感、一層安全運転に（特に夜間）心懸けよう決意した一日でした。

参加された会員の皆さん、判定結果は如何でしたか？ 今回参加されなかった会員の皆さんも、機会がありましたら診断検査に挑戦して見ては如何でしょうか。

お互いに健康に留意し、安全運転に心懸けましょう。

## 新入植木職さんに「四ツ目垣」施工講習会開催

春の植栽シーズンを控えた3月末、旧市役所庁舎前庭園で、今年新たに植木職を目指して入会された皆さんの技能と職域拡大を図るための「四ツ目垣」施工講習会が、内山先輩会員を講師に実施されました。そう難しい内容のものではないだろうと勝手に想像、見学させてもらいましたが、完成写真にも見られるよう美的調和が保たれるよう実に微細にわたくち施工されて行くことに驚かされました。従いまして受講者の皆さんからは一様に、単なる四ツ目垣施工講習というより、我が国独特の庭園芸という伝統技能の奥深さをしっかりと知ることができた……という納得顔が一杯の意義ある講習会でした。なおセンターでは、今広く市民の方から好評をいただいております植木剪定業務の一層の受注拡大を図っております。会員の中で、また知人の方で、植木職を希望される方がおられましたら、センター事務局へお申し出下さい。



松井地区 三村 紗代  
おくたま路梅見の里にウオ  
ーキング大和のくにの四季  
素晴らしく 声聞く

床 今朝も又茄子は色よく漬け  
あがる祖母母音と継ぎし糠  
路を朝霧の中にウグイスの  
「淹代」

薑若葉分けて表札見つけ出  
し友訪ふ家の呼び鈴を押す  
「初任給より」と添え書き  
のあり

駅前に花を買ひるし青年の  
ポケットベルが音高く鳴る  
遠く住む孫の送りし小包に  
の夜更けの歩道を照らす

短歌

## 事業実績(平成8年1月～3月まで)

### 皆さんの努力結果

月	会員数	受託件数	就業人員		契約金額		
			実人員(人)	延人員(人)	配分金(円)	事務費(円)	その他
1	820	113	339	4,624	18,024,186	1,016,741	363,105
2	834	99	359	5,143	19,459,573	1,018,568	493,058
3	709	114	436	5,161	19,519,257	2,357,594	676,959
計		326		14,928	57,003,016	4,392,903	1,533,122
前年度同期との比較	-	54		-	71,600	+ 45,889	- 244,361
							- 270,072

### 各種部会等新陣容でスタート！

平成8年度、役員等の改選に伴い、各種部会員の選改任が行なわれ別表の方々が就任されました。事務局と共に新年度事業計画推進の母体となるもので、大いなる活躍が期待されます。

### (別表) 平成8年度 各種部会員等名簿

	事業部会		安全委員会		広報部会		婦人部役員	
	氏名	備考	氏名	備考	氏名	備考	氏名	備考
部会長	伊藤 政一	副理事長	委員長	長野 瑞穂	理事	部会長	梶浦 允	理事
副部会長	伊東 雄幸	会員	委員	細谷 昭司	"	部員	五社 重雄	会員
部員	佐藤 善一	理事	"	秋山 修	"	"	藤原 知直	"
"	澤口 富保	"	"	岸 啓二	地区委員	事務局	名古屋昇吾	事務局
事務局	新井 端弘		"	設楽 昭	安全推進員	"	設楽 昭	相談役
"	山崎かおり		事務局	田中 義明				兼松きのえ



### ＝お楽しみ会員親睦旅行＝ 初秋の甲斐路、富士五湖畔宿泊の旅!!

恒例の会員親睦旅行の実施が下記のとおり決定、すでに参加の受付を行なっております。ご希望の方は早目に会費を添えて事務局へお申込み下さい。

- 実施月日 平成8年9月26日（木）～27日（金）一泊二日
- 行先 甲斐路、河口湖、湖南荘宿泊
- 会費 18,000円（6、7、8月末 各6,000円）
- 募集人員及び締切り 8月20日まで、先着90名で締め切ります。



当センターでは、5月27日（月）開催の平成8年度定期総会で、依然として低迷の続く経済情勢の中、会員就業率の向上策を主体とする新事業計画の決定を見ると共に、任期満了に伴う役員の改選が行なわれ、所沢市助役の高野英二氏を新理事長に迎えるなど大幅な改選となり就任された。先の矢島新事務局長の就任と合わせ新しい体制でのスタート。世情必ずしも順風満帆の情況ではなく、むしろまだまだ逆風にさらされる感じ。それ故にこそ新体制に対する期待は高い。

月日の流れは早い。まさに目眩の間に半年が過ぎ去った。7月19日にはアトランタオリンピックの開幕。想像に絶する炎暑の中での戦いになると聞く。めげずに耐え、苦しかった鍛錬の成果を充分に発揮し、一本でも多く歓喜の日の丸を掲げ、明るいニュースを送って欲しい。

何もかも早い。21世紀も、もうすぐそこ、超のつく高齢者社会。その時こそ、自主・自立・共働・共助を理念とするシルバー人材センター会員は、一層社会の一方の担い手として活躍することを確信する。酷暑のシーズン、健康にはくれぐれも留意されご無事を願う次第です。（A.S記）

